

2号機燃料取り出し用構台設置に向けた準備工事 の進捗状況について

2020/03/27

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

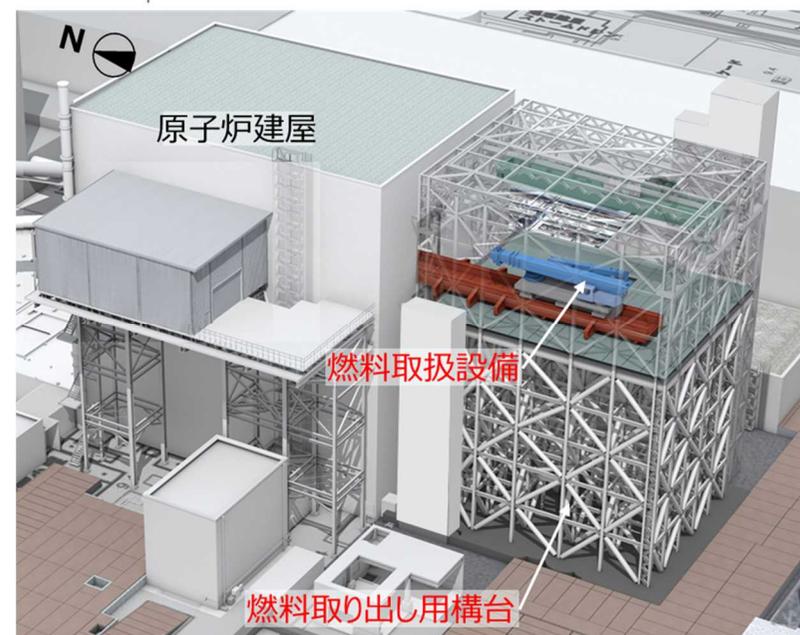
1. 計画概要について

- 2024～2026年度の使用済燃料プールからの燃料取り出しに向け，2号機原子炉建屋南側には，燃料取り出し用構台(以下，構台)を設置する計画。
- 構台設置ヤードの整備として，2019年10月より共用ボイラ建屋を解体(2020年3月23日完了)。
- 2020年4月より地盤改良工事に向けた南側ヤード整備を実施予定。



ヤード整備概要

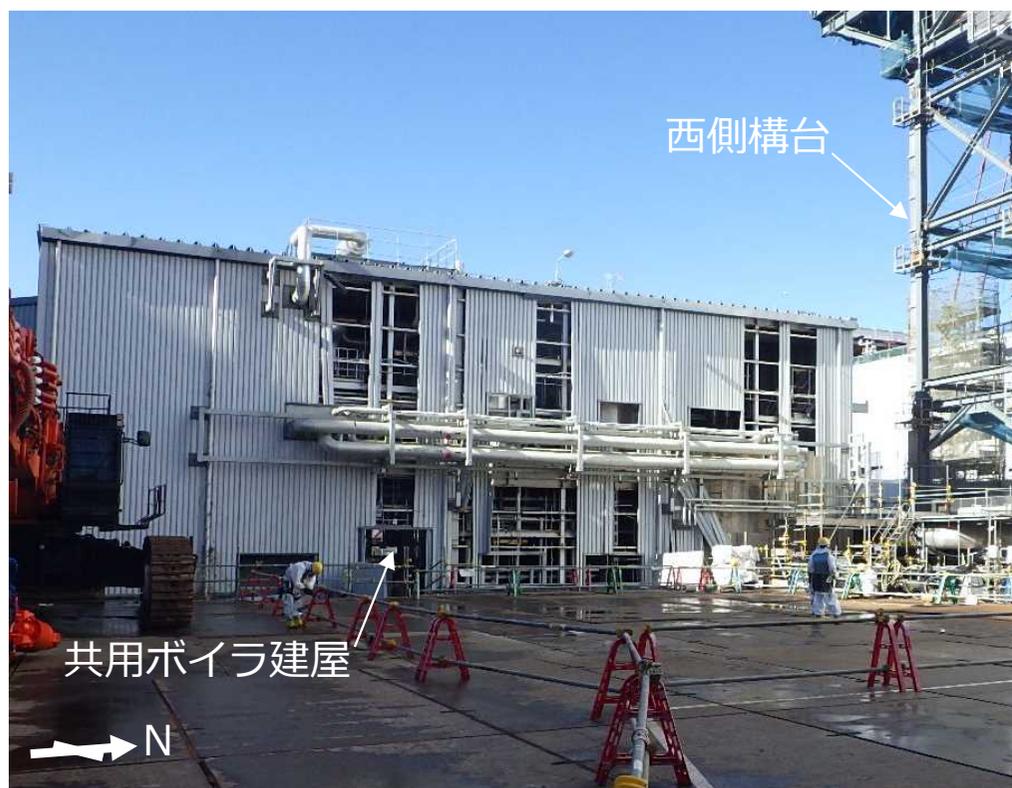
- 共用ボイラ建屋解体
2020年3月23日**完了**
- 南側ヤード整備
 - ・敷鉄板撤去
 - ・埋設H鋼撤去
 - ・埋設鉛マット撤去
 - ・埋設構築物(変圧器基礎等)撤去
 - ・路盤整備



2号機燃料取り出し用構台設置イメージ

2. 共用ボイラ建屋解体状況

- 2号機燃料取り出し関連工事に伴う工事ヤード確保のため、2号機R/B排気設備が設置されているエリアを除き共用ボイラ建屋の解体撤去が完了。
- 解体にあたっては、飛散防止剤散布等によるダスト対策をとりながら作業を進め、解体に伴う構内ダストモニタの有意な変動はなかった。



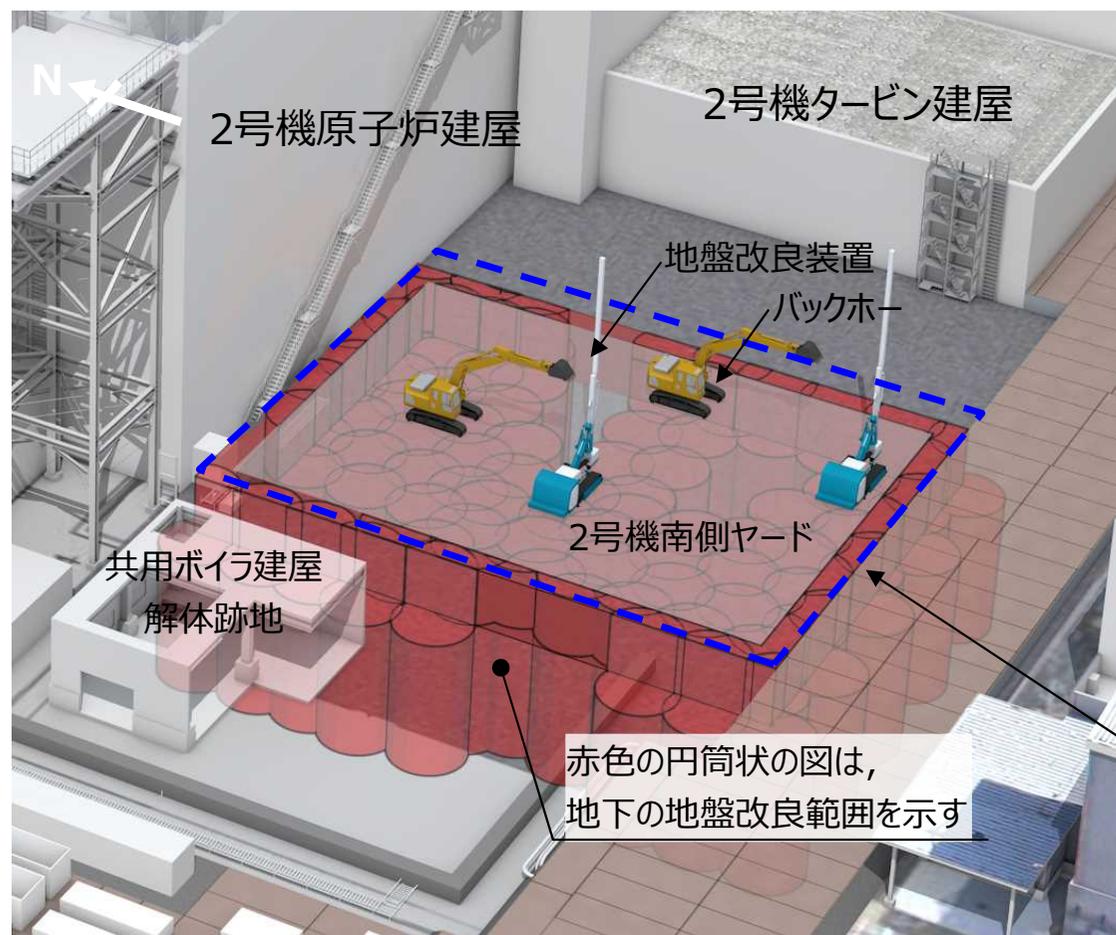
共用ボイラ建屋解体前 (2019年12月撮影)



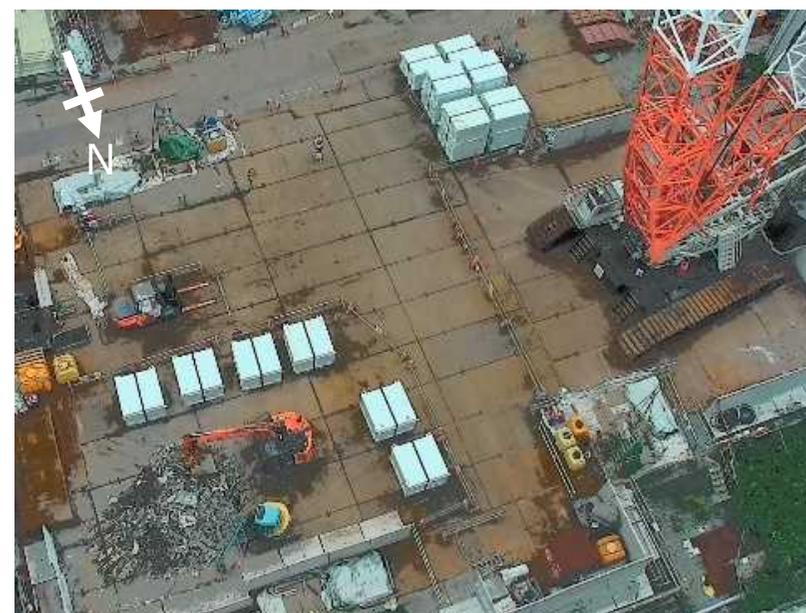
共用ボイラ建屋解体後(2020年3月撮影)

3. 南側ヤード整備概要

- 今後、地盤改良に支障となる範囲の埋設物の撤去や地盤改良の重機が走行するための路盤整備を実施。
- 2020年4月下旬より準備が整い次第、南側ヤード整備工事を開始し、引き続き、安全を最優先で作業を進めます。



地盤改良イメージ図



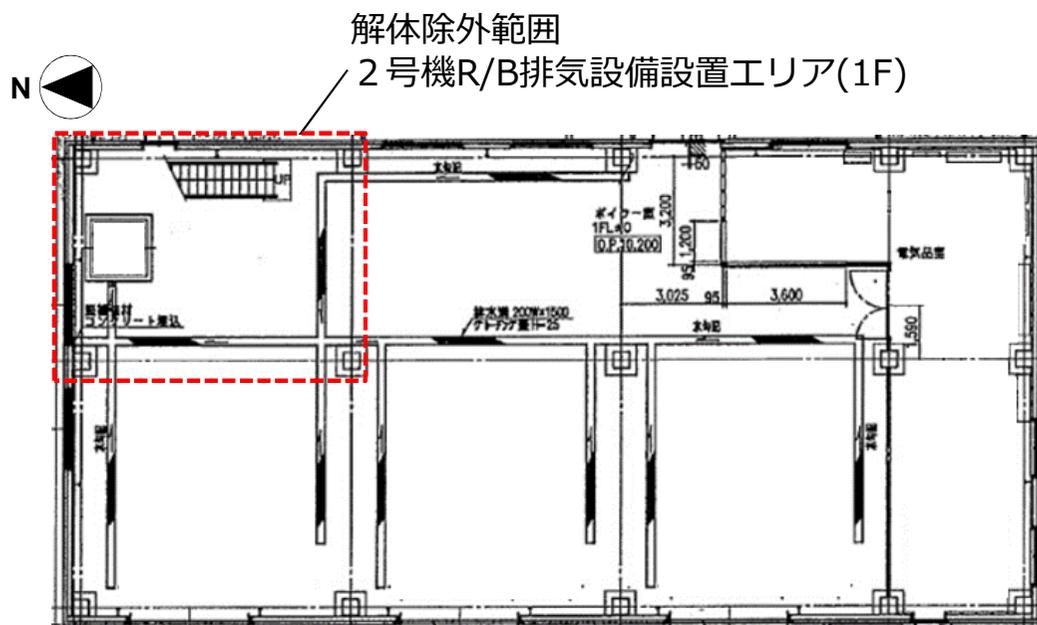
2号機南側ヤード状況(2019年10月撮影)

主なヤード整備内容

- ・敷鉄板撤去
- ・埋設H鋼撤去
- ・埋設鉛マット撤去
- ・埋設構築物(変圧器基礎等)撤去
- ・路盤整備
- ・干渉設備の移設

【参考】 共用ボイラ建屋解体概要

- 共用ボイラ建屋の概要を以下に示す。
- 規模：W28m × L13m × H12m 地上2階建
- 構造種別：鉄骨造
- 震災前の用途：1~4号機附帯設備の起動用蒸気の生成
- 解体範囲：2号機R/B排気設備設置エリアを残しすべて解体



ボイラ建屋 平面図



外観写真（南東側より）

【参考】 2号機南側ヤード整備工事の主な撤去対象物



現在の状況 (2019年10月撮影)



トレンチ保護のため補強鉄骨を設置
(今回工事で撤去予定)

震災後の整備状況① (2016年10月撮影)



震災後の整備状況② (2016年10月撮影)



震災後の整備状況③ (2016年10月撮影)